



「道」

日向市立塩見小学校 校長 戸高 哲朗

昨年度、前任校で推薦入試の面接練習のお手伝いをさせていただく機会を得た。受け答えの仕方について指導しながら、心の中では、「すごい。十五歳にしてこの子達は現実を踏まえた上で就きたい職業を決めている。」と感心しきりだった。

というのも、自分は中学はおろか、高校生になっても進む道を決められなかったからである。大学は教育学部に進んだものの、強い思いがあったわけではなかった。転機が訪れたのは教育実習を終えた時である。「おもしろい。この仕事は大変そうだけど、やりがいがありそうだ。」と感じたのである。大学四年の五月。ぎりぎりの決断であった。

今、小学校でもキャリア教育の重要性が叫ばれている。日向の子どもたちが将来進む道を見つけられるよう、微力ながら力になりたいと思う。



「キャリア教育で支える子供の未来」

日向市立平岩小中学校 校長 渡 勝

2011年8月、米デューク大学の研究者キャシー・デビッドソンが「2011年度にアメリカの小学校に入学した子どもたちの65%は、大学卒業時に今は存在していない職業に就くだろう」という予測を発表しました。この発表から、既に9年が過ぎています。

数値の信憑性は別にして、AI技術などのテクノロジーの進歩により、世の中は大きく変わろうとしているとともに、新型コロナウイルス感染症の流行により、変化を余儀なくされている業種や職種もあります。これまでどおりの仕事を、これまでどおりに行っていくことが、次第に難しくなっているのではと感じています。

変化の激しい世の中を生きていく子どもたちには、目標をしっかりと見定める力、その目標を自分で見いだす力が必要となると思います。そのような力を身に付けさせるためには、キャリア教育が重要となってきます。何のために働くのか、どのように生きていきたいのかをしっかりと考えることができる日向の子どもを、キャリア教育支援センターのご支援をいただきながら育てていきたいと考えています。



「夢と希望」

東郷学園 校長 石川 雅朗

本校は「夢と希望をもって輝きながら共に伸びゆく子どもの育成」を教育目標に掲げ、日々の教育を実践しています。ところで、この「夢と希望」を具体的にもつということが、子ども達にとって、それほど簡単なことではないようです。

今の時代は昔と比べて、生活の中で「自由に考え、自分で選択できる」部分が多くなっていますが、体験の少ない中で「自由に」と言われても、思考がなかなか進まないようです。そこで必要とされることのひとつが、大人が生き方について語ったり、その姿を見せることです。それをきっかけにして、「こんな生き方や仕事があるんだ」など、具体的にイメージしながら、自分のこれからの進路を考えることができるようになります。その意味で「日向の大人はみな子供たちの先生」を掲げるキャリア教育支援センターを核とする取組は、そのきっかけを子ども達に学ばせる取組であり、大変意義のあることだと考えます。



延岡市、日向市キャリア教育支援センター合同研修会を開催



【講話頂いた吉田由美子さん】

「これからのキャリア教育支援を考える」をテーマに延岡市、日向市の両キャリア教育支援センターのコーディネーター、教育委員会等の関係者を含めた自主的な研修会を11月24日に開催しました。

「キャリア教育支援の現状の課題とこれから取り組みたいこと」の意見交換を行った後、SSW(スクールソーシャルワーカー)吉田由美子さんをお招きして「学校での取組から見える学校現場の現状と課題」と題した講話をいただき、不登校、いじめ、虐待、子どもの貧困などの現状と対策等についての理解を深めました。



キャリア通信トピックス

去る11月7日(土)、日向商工会議所女性会の皆さん(会長 上村由実子さん)により毎年実施されている「キャンドルナイト」が今年も駅前広場にて行われました。

今年はコロナ禍の影響で縮小されたキャンドルになりましたが、それでも女性会の皆さんの心の火は消えることなく、また来年の開催に向けて燃え続けていたようです。

女性会の皆さんお疲れ様でした。



「五ヶ瀬町立上組小学校・PTA 家庭教育学級」視察対応

去る10月20日(火)、五ヶ瀬町立上組小学校PTA家庭教育学級10名の皆さんに視察において頂きました。

センター長の取組等の説明の後、質疑応答が行われキャリア教育に取り組んで、①果たして子供たちがその取組を理解できているのか、②それによって先生たちの意識が変わって来たのか、③8年目を迎え子供たちが就職する歳になったが効果が出ているのか等々、熱心な協議がなされました。

家に帰って子供と「将来の幸せとは何か」について語り合ってみますとおっしゃる保護者もおられ、キャリア教育についての考えを改めて深められたようでした。



【センター長の説明】



【家庭教育学級の皆さん】

日向中学校『模擬面接』実施

日向中学校では高校受験に備えての「模擬面接」が3年生73名に対して4日間にわたり実施されました。

実施日:10月27日・10月29日・11月5日・11月10日



ご指導いただいた「よのなか先生」

藤屋印刷 三浦さん、FM日向パーソナリティ 山本さん、日向商工会議所 河野さん、
自衛隊日向地域事務所(野別さん・河野さん・尾前さん)、日向製錬所 平野さん・黒木さん (以上8名、順不同)

※お忙しい中子供たちのためにご協力頂きありがとうございました。